特別講演　10:30 ～ 11:20　第 1 会場（10F　1003）

▶P45

拡張機能評価を再考する

座長：平野　豊（近畿大学病院　中央臨床検査部）

中谷（なかたに）　敏（さとし）
大阪大学大学院医学系研究科　保健学専攻機能診断科学

特別企画　12:30 ～ 13:20　第 1 会場（10F　1003）

▶P49

超音波デジタル画像のナショナルデータ構築と AI 診断
―日本超音波医学会のミッション―

座長：飯島　尋子（兵庫医科大学病院　肝・胆・膵内科）

工藤（くどう）　正俊（まさとし）
近畿大学医学部　消化器内科

シンポジウム 1　8:50 ～ 10:20　第 1 会場（10F　1003）

▶P53

最新の超音波を知る　心臓、血管超音波の新たな展開

座長：川合　宏哉（兵庫県立姫路循環器病センター）
西野　雅巳（労働者健康安全機構　大阪労災病院）

SY1-1　ガイドラインに沿った血管エコーの重要性
小谷（こたに）　敦志（あつし）
近畿大学奈良病院　臨床検査部

SY1-2　僧帽弁逆流症の新たな展開
阿部（あべ）　幸雄（ゆきお）
大阪市立総合医療センター　循環器内科

SY1-3　ずばり Point of care 心エコー図検査のポイント
山田（やまだ）　博胤（ひろつぐ）[1,2,3]、楠瀬　賢也[2]、藤原　美佳[3]、伊藤　浩敬[1,3]、佐田　政隆[2]
[1] 徳島大学大学院　地域循環器内科、[2] 徳島大学病院　循環器内科、
[3] 高松市立みんなの病院　循環器内科

SY1-4　ストレイン心エコーの新たな展開
田中（たなか）　秀和（ひでかず）
神戸大学大学院　循環器内科学分野

シンポジウム 2　13:30 ～ 15:00　第 1 会場（10F　1003）

▶P57

新しい超音波法で腹部を診る（腹部疾患への超音波診断の新たな展開）

座長：川崎　俊彦（近畿大学奈良病院　消化器内科）
依田　　広（近畿大学病院　消化器内科）

SY2-1　肝脂肪の定量法：超音波減衰法（Attenuation imaging: ATI）

西村（にしむら）　貴士（たかし）[1,2]、吉田　昌弘[1]、多田　俊史[3]、會澤　信弘[2]、矢野　博久[4]、鹿毛　政義[5]、
廣田　誠一[6]、波多野悦朗[7]、熊田　　卓[8]、飯島　尋子[1,2]
[1] 兵庫医科大学　超音波センター、[2] 兵庫医科大学　内科・肝胆膵科、[3] 姫路赤十字病院　内科、
[4] 久留米大学医学部　病理学講座、[5] 久留米大学　先端癌治療研究センター、
[6] 兵庫医科大学　病院病理部、[7] 兵庫医科大学　肝胆膵外科、[8] 岐阜協立大学　看護学部

SY2-2　肝癌に対する超音波ガイド下局所療法における Fusion marker 機能の臨床応用

光本（みつもと）　保英（やすひで）[1]、安福　智子[1]、片山　貴之[1]、水野　雅之[1]、高橋　　彩[2]、奥田佳一郎[2]
[1] 大阪府済生会吹田病院　消化器内科、[2] 京都府立医科大学　消化器内科学

SY2-3　膵癌の門脈浸潤に対する造影ハーモニック EUS の有用性

中井（なかい）　敦史（あつし）、鎌田　　研[1]、竹中　　完[1]、筑後　孝章[2]、兵頭　朋子[3]、工藤　正俊[1]
[1] 近畿大学医学部　消化器内科、[2] 近畿大学医学部　病理部、[3] 近畿大学医学部　放射線科

SY2-4　Shear Wave Elastography を用いた膵硬度についての検討

古田（ふるた）　眞智（まち）[1]、山下　泰伸[2]、幡丸　景一[2]、井田　良幸[2]、清水　　遼[2]、糸永　昌弘[2]、前島　秀哉[2]、
赤水　尚史[1]、北野　雅之[2]
[1] 和歌山県立医科大学　医学部臨床検査医学、[2] 和歌山県立医科大学　第二内科

シンポジウム 3　15:50 ～ 17:20　第 2 会場（10F　1001）

▶P61

負荷心エコーをもっと身近に

座長：山野　哲弘（京都府立医科大学　臨床検査部 / 循環器内科）
大西　哲存（兵庫県立姫路循環器病センター　循環器内科）
特別講義：瀬尾　由広（名古屋市立大学　循環器内科）
レクチャー：天野　雅史（国立循環器病研究センター　心臓血管内科部門心不全科）
大西　俊成（桜橋渡辺病院　心臓血管センター　内科）
北井　　豪（神戸市立医療センター中央市民病院　循環器内科）
デモンストレーター：土岐美沙子（心臓病センター榊原病院　臨床検査科）

特別講義　負荷心エコーの発展に何が必要か？
瀬尾（せお）　由広（よしひろ）
名古屋市立大学　循環器内科

SY3-1　運動誘発性肺高血圧は何を意味するの？
天野（あまの）　雅史（まさし）[1]、水元　彩香[2]、西村　一美[2]、柳　　善樹[2]、幸田　愛子[2]、城　　好人[2]、濱谷　康弘[1]、天木　　誠[1]、泉　　知里[1]
[1] 国立循環器病研究センター　心臓血管内科部門心不全科、[2] 国立循環器病研究センター　臨床検査部

SY3-2　ドブタミン負荷は本当に必要か？
大西（おおにし）　俊成（としなり）
桜橋渡辺病院　心臓血管センター　内科

SY3-3　弁膜症疾患に対する運動負荷心エコーの有用性 ～運動負荷での弁膜症の定量評価は可能か？～
北井（きたい）　豪（たけし）[1]、太田　光彦[2]
[1] 神戸市立医療センター中央市民病院　循環器内科、[2] 虎の門病院　循環器センター内科

パネルディスカッション　15:50 ～ 17:20　第 1 会場（10F　1003）

▶P67

体表，乳腺ウルトラサウンドクイズ

コーディネーター：奥野　敏隆（神戸市立西神戸医療センター　乳腺外科）
総合司会：尾羽根範員（住友病院　診療技術部　超音波技術科）
プレゼンター：正畠　千夏（奈良県立医科大学　皮膚科学教室）
諸根　隆行（兵庫県立がんセンター　超音波センター）
大山　友梨（神戸市立医療センター中央市民病院　乳腺外科）
渡辺　理恵（淀川キリスト教病院　乳腺外科）
コメンテーター：田代　　敬（神鋼記念病院　病理診断科）

新人賞　8:45～11:19　第 6 会場（10F　1008）

▶P71

座長：平井都始子（奈良県立医科大学　総合画像診断センター）
田内　　潤（大阪労災病院　循環器内科）

1　急性冠症候群を合併した超巨大 Valsalva 洞動脈瘤の一例

中村　桃子[1]、桑木　　恒[2]、竹村　夏子[1]、菅谷　　敢[1]、内田　由宇[1]、坂口　絵奈[1]、網干　奈々[1]、竹田　光男[2]、稲垣　正司[2]、氏野　経士[2]
[1] 社会医療法人富永病院　検査部、[2] 社会医療法人富永病院　循環器科

2　症状の由来確認のために運動負荷心エコーを行った大動脈弁狭窄症例

西村　一美[1]、天野　雅史[2]、水元　綾香[1]、幸田　愛子[1]、柳　　善樹[1]、城　　好人[1]、濱谷　康弘[2]、天木　　誠[2]、田中　教雄[1]、泉　　知里[2]
[1] 国立循環器病研究センター　臨床検査部、[2] 国立循環器病研究センター　心臓血管内科

3　手術にて確認しえた大動脈弁異常構造物の一例

澤邉　博志、久米　清士、西尾　まゆ、奥田　啓二、宮崎　宏一、坂谷　彰哉、廣岡　慶治、林　　亨
大阪府済生会千里病院　循環器内科

4　心房細動合併中等度僧帽弁閉鎖不全症の治療方針決定に運動負荷検査が有効であった 1 例

寺中　若菜、諏訪　惠信、原田　翔子、仲井　えり、宮坂　陽子、塩島　一朗
関西医科大学　第二内科

5　Submitral aneurysm をマルチモダリティーにて評価し得た 1 例

豊島　　拓、習田　　龍、松廣　　裕、中村　大輔、松永　泰治、矢野　正道、山戸　昌樹、江神　康之、西野　雅巳、田内　　潤
大阪労災病院　循環器内科

6　超音波照射下における骨格筋細胞の筋合成に関する研究

中村　椋介[1]、市川　　寛[2]、牧田ひかる[1]、氏政かりん[2]、南山　幸子[3]、秋山いわき[1]
[1] 同志社大学　超音波医科学研究センター、
[2] 同志社大学大学院生命医科学研究科　医生命システム専攻、
[3] 京都府立大学大学院　生命環境科学研究科　応用生命科学専攻

7　ダウン症候群児における先天性甲状腺機能低下症に関連する出生前因子の検討

栗谷　佳宏、金川　武司、山本　　亮、川口　晴菜、笹原　　淳、光田　信明、石井　桂介
大阪母子医療センター　産科

8　不明熱の原因特定に難渋した巨大左房粘液腫の 1 例

吉岡　佑将、諏訪　惠信、原田　翔子、仲井　えり、宮坂　陽子、塩島　一朗
関西医科大学　第二内科

9　冠動脈インターベンション時の合併症の除外診断に心エコーが有用であった 1 例

野原　大彰、習田　龍、中村　大輔、松永　泰治、矢野　正道、山戸　昌樹、江神　康之、西野　雅巳、田内　潤
大阪労災病院　循環器内科

10　僧帽弁位と大動脈弁位に多発する乾酪様石灰化が維持透析導入後に退縮した一例

野村かんな[1]、林　映李[1]、勇　亮樹[1]、中迫　碧里[1]、奥田　浩史[1]、岡本　祥克[1]、岩田　靖子[1]、一ノ宮ふく子[1]、小山　正樹[2]、角田　聖[3]
[1] 京都社会事業財団西陣病院　臨床検査科、[2] 京都社会事業財団西陣病院　腎臓・泌尿器科、
[3] 京都社会事業財団西陣病院　内科循環器科

11　巨大胎児腹腔内臍帯静脈瘤を認めたが慎重な管理により健児を得た症例

高石　侑、川﨑　薫、上松　和彦、吉岡　信也
神戸市立医療センター中央市民病院　産婦人科

12　メダカ胚プロテオーム解析による発生期の超音波照射影響の研究

西野　嘉晃[1]、池川　雅哉[2]、岩崎　了教[3]、秋山いわき[1]、高柳　真司[1]
[1] 同志社大学　超音波医科学研究センター、[2] 同志社大学　生命医科学研究科、
[3] 株式会社エービー・サイエックス　アプリケーションサポート部

13　胎児超音波スクリーニングで検出された動脈管走行異常の 1 例

許　春花[2]、福本　悟[2]、福本　俊[1]、赤松　信雄[1]、黒﨑　智美[3]、田中　友美[4]
[1] 産科婦人科小国病院　産婦人科、[2] 赤穂中央病院　産婦人科、[3] 赤穂中央病院　臨床検査部、
[4] 産科婦人科小国病院　臨床検査部

14　肝細胞癌略治後の C 型肝硬変に対して DAA 投与によりウイルス消失後に生じた多発多血性腫瘤の 1 例

高田隆太郎、川崎　俊彦、水野　成人、奥田　英之、木下　大輔、秦　康倫、河野　匡志、福永　朋洋、松村まり子
近畿大学奈良病院　消化器内科

15　組織トラッキング法を用いた僧帽弁輪移動距離（TMAD）による LV deformation 低下の簡易評価

西　貴弘、穂積　健之、竹本　和司、松尾　好記、猪野　靖、久保　隆史、田中　篤、赤阪　隆史
和歌山県立医科大学　循環器内科

16　鑑別診断において造影超音波が有用であった多血性の肝内胆管癌（腫瘤形成型）の 1 例

友岡　瑞樹、依田　広、南　知宏、青木　智子、田北　雅弘、萩原　智、南　康範、上嶋　一臣、西田直生志、工藤　正俊
近畿大学医学部　消化器内科

17　透析により速やかに改善した重度機能性僧帽弁逆流の 1 例

家原　卓史、飯田　吉則、安部　晴彦、中村　雅之、鳥山智恵子、小杉　隼平、篠内　和也、上田　恭敬、上松　正朗、是恒　之宏
国立病院機構大阪医療センター　循環器内科

18　超音波診断が有用であった赤痢アメーバ肝膿瘍の 2 症例

大塚（おおつか）　康生（やすお）、青木　智子、田北　雅弘、南　知宏、萩原　智、南　康範、依田　広、
上嶋　一臣、西田直生志、工藤　正俊
近畿大学病院　消化器内科

一般演題 1　8:50 ～ 9:38　第 2 会場（10F　1001）

▶P83

循環器 1（心筋炎、心筋症）

座長：宮坂　陽子（関西医科大学附属病院　循環器内科）
住田　善之（国立病院機構宇多野病院　臨床検査科）

1　左室収縮能と拡張能の低下を経時的に観察できた AL アミロイド心筋症の 1 例

福井　智大[1]、岡田　昌子[2]、安村かおり[1]、小笠原延行[1]、長谷川新治[1]
[1]JCHO 大阪病院　循環器内科、[2]JCHO 大阪病院　臨床検査科

2　ストレイン心エコーにて右心房機能異常を認めた抗ミトコンドリア抗体陽性筋炎の一例

高須　悠一[1]、本出　圭[1]、澤田賢一郎[1]、小正　晃裕[2]、早野　護[1]、宮川浩太郎[1]、浅田　聡[1]、多田　英司[1]、佐藤　洋[1,3]、石井　克尚[1]
[1] 関西電力病院　循環器内科、[2] 京都大学医学部附属病院循環器　内科、[3] 関西電力病院　臨床検査部

3　高齢者の Fabry 病の一例

高石　美羽[2]、宮崎知奈美[1]、三村　美樹[2]、太田　千尋[2]、中川真奈美[2]、脇坂　樹[2]、後藤　雄希[2]、桑名　佑佳[2]、喜多　領一[2]、寺柿　政和[1]
[1] 東住吉森本病院　循環器内科、[2] 東住吉森本病院　生理検査室

4　超音波検査が有用であった劇症型抗リン脂質抗体症候群（CAPS）の 1 例

片山　絵里[1]、谷口　京子[1]、河野ふみえ[1]、中江　健市[1]、副島奈央子[2]、山本　裕美[2]、平野　豊[1]
[1] 近畿大学病院　中央臨床検査部、[2] 近畿大学病院　循環器内科

5　褐色細胞腫破裂によるカテコラミン心筋症の一例

則政　文子[1]、紺田　利子[1]、河野　裕之[2]、北井　豪[2]、太田　光彦[2]、藤本　寛太[3]、長野　真弥[1]、山本　駿[1]、谷　知子[4]、古川　裕[2]
[1] 神戸市立医療センター中央市民病院　臨床検査技術部、
[2] 神戸市立医療センター中央市民病院　循環器内科、
[3] 神戸市立医療センター中央市民病院　内分泌内科、
[4] 神戸市看護大学　専門基礎科学領域　医科学分野

6　膠原病に合併した多発心臓合併症の 1 例

鈴木麻希子、田中　秀和、横田　駿、柴田　奈緒、堂國久美子、須藤麻貴子、向井　淳、高田　裕基、松本　賢亮、平田　健一
神戸大学医学部附属病院　循環器内科

一般演題 2　9:38 ～ 10:26　第 2 会場（10F　1001）

▶P86

循環器 2（左房、心内血栓、その他）

座長：平田久美子（大阪教育大学）
山本　真大（健康保険組合連合会大阪中央病院　中央検査部）

7　**経胸壁心エコー図検査で左房内加速血流を認め、左心耳入口部狭窄を診断する契機となった 1 例**

酒谷（さかたに）　優佳（ゆか）[1,2]、伊藤　隆英[1]、大川　賀子[3]、小倉　文子[3]、中嶋　一恵[3]、長谷川仁美[1]、
赤松加奈子[1]、藤阪　智弘[1,2]、神崎裕美子[1]、星賀　正明[1]
[1] 大阪医科大学附属病院　循環器内科、[2] 大阪医科大学　健康科学クリニック　内科、
[3] 大阪医科大学　健康科学クリニック　生理検査室

8　**経胸壁心臓超音波検査で発見された僧帽弁狭窄症に合併した巨大左房内血栓の一例**

原（はら）　訓子（のりこ）[1]、花澤　康司[1]、豊福　守[1]、田村　崇[1]、原　寛幸[2]、堀　裕貴[2]、平尾　慎吾[2]、
江崎　二郎[2]、金光　尚樹[2]
[1] 日本赤十字社和歌山医療センター　循環器内科、[2] 日本赤十字社和歌山医療センター　心臓血管外科

9　**バルサルバ洞瘤内血栓形成による脳梗塞が疑われた一例**

藤吉（ふじよし）　秀樹（ひでき）、赤松加奈子、長谷川仁美、酒谷　優佳、山内　洋平、伊藤　隆英、宗宮　浩一、
星賀　正明
大阪医科大学附属病院　循環器内科

10　**当院での左心耳血栓溶解における DOAC の有用性の検討**

河村明希登（かわむらあきと）、西野　雅巳
大阪労災病院　循環器内科

11　**陳旧性心筋梗塞に合併した心尖部巨大血栓の一例**

辻（つじ）　実和（みわ）[1]、鶴永　知万[1]、松田由加子[1]、磯野　員理[2]、古川明日香[2]、生田新一郎[2]
[1] 社会医療法人清恵会病院　検査科、[2] 社会医療法人清恵会病院　循環器内科

12　**利便性の高いエコー検査報告書を Microsoft excel で作成**

久保田義則（くぼたよしのり）[1]、松尾　汎[2]
[1] 医療法人松尾クリニック　臨床検査室、[2] 医療法人松尾クリニック　理事長

一般演題 3　13:30 ～ 14:26　第 2 会場（10F　1001）

▶P89

循環器 3（心臓腫瘍）

座長：穂積　健之（和歌山県立医科大学　循環器内科）
田中　教雄（国立研究開発法人国立循環器病研究センター）

13　左房内の異常線維筋束

蛭子（えべす）　知香（ちか）[1]、阿部　幸雄[2]、松村　嘉起[2]、福田　夏未[1]、森下真由美[1]、森田　智宏[1]、奥村　真弓[1]、仲川　暁子[1]、榊原　弘光[1]、大原理恵子[1]
[1] 大阪市立総合医療センター　生理機能検査部、[2] 大阪市立総合医療センター　循環器内科

14　肝細胞癌孤立性右室転移の一例

榎本（えのもと）　菜那（なな）[1]、奥田有衣子[1]、伊庭　信幸[1]、三宅　崇登[1]、吉益　千恵[1]、奥野　千晶[1]、平山　敏文[1]、谷川　直人[1]、岡村　順平[2]、玉井　秀幸[2]
[1] 和歌山労災病院　中央検査部、[2] 和歌山労災病院　肝臓内科

15　発作性上室性頻拍で受診し、心エコー検査で三尖弁腫瘍を認め、乳頭状線維弾性腫と診断された一例

松崎（まつざき）　七緒（ななお）[1]、竹田　泰治[3]、林　　隆治[1]、牧野　信彦[1]、平田　明生[1]、安岡　弘直[2]、平山　篤志[1]、樋口　義治[1]
[1] 大阪警察病院　循環器内科、[2] 大阪警察病院　病理診療科、[3] 大阪大学医学部　循環器内科

16　僧帽弁腱索と弁尖の一部に付着した粘液種の一例

鈴木（すずき）　雅樹（まさき）[1]、加藤　健一[1]、吉村　隆喜[2]
[1] 医療法人育和会育和会記念病院　臨床検査科、[2] 医療法人育和会育和会記念病院　循環器内科

17　維持透析中に僧帽弁輪から弁尖にかけて形成された calcified amorphous tumor の一例

松下（まつした）　良子（りょうこ）[1]、藤田澄吾子[2]、馬庭　直樹[2]、瀧口　良重[1]、大石　博晃[1]、竹本　和司[2]、猪野　　靖[2]、穂積　健之[2]、西村　好晴[3]、赤阪　隆史[2]
[1] 和歌山県立医科大学附属病院　中央検査部、[2] 和歌山県立医科大学　循環器内科、
[3] 和歌山県立医科大学　心臓血管外科

18　偶然発見された右房内脂肪腫に対して外科的切除を施行した一例

KIM ANDREW T[1]、伊藤　朝広[1]、岩田　真一[1]、田村聡一郎[1]、能仁　信一[1]、石川　世良[1]、江原　省一[1]、橋本　深香[2]、安保　浩二[2]、葭山　　稔[1]
[1] 大阪市立大学大学院医学研究科　循環器内科学、
[2] 大阪市立大学大学院医学部付属病院　中央臨床検査部

19　成人結節性硬化症に合併した心横紋筋腫を観察しえた 2 症例

田村聡一郎（たむらそういちろう）[1]、岩田　真一[1]、伊藤　朝広[1]、KIM ANDREW T[1]、能仁　信一[1]、石川　世良[1]、江原　省一[1]、安保　浩二[2]、橋本　深香[2]、葭山　　稔[1]
[1] 大阪市立大学大学院医学研究科　循環器内科学、[2] 大阪市立大学医学部附属病院　中央臨床検査部

一般演題 4　8:50 ～ 9:38　第 3 会場（10F　1002）

▶P92

消化器 1（肝臓）

座長：田中　弘教（宝塚市立病院　消化器内科）
川端　　聡（住友病院　診療技術部超音波技術科）

20　遺伝性出血性毛細血管拡張症の一例

仲川　暁子[1]、川崎　靖子[2]、中通　由美[3]、下田　恵子[1]、蛭子　知香[1]、西澤　輝彦[1]、木下　優佳[1]、天野　優雅[2]、中井　隆志[2]、木岡　清英[2]
[1] 大阪市立総合医療センター　生理機能検査部、[2] 大阪市立総合医療センター　肝臓内科、
[3] 十三市民病院　検査部

21　肝嚢胞腺癌との鑑別を要した巨大肝嚢胞の一例

戸田　潤[1]、梅田　誠[1]、山中　健也[2]、小幡　朋愛[3]、中澤　佳代[3]、須原　信子[3]、出田　雅子[1]、山内　雄輝[1]、松村　毅[1]、木村　利幸[1]
[1] 兵庫県立尼崎総合医療センター　消化器内科、[2] 兵庫県立尼崎総合医療センター　消化器外科、
[3] 兵庫県立尼崎総合医療センター　検査部

22　多血性肝腫瘍における造影 SuperbMicro-vascular Imaging の有用性

東浦　晶子[1]、西村　貴士[1,2]、新納　歩[1]、藤岡　祐子[1]、遠藤　彩[1]、本田　倫乃[1]、柴田　陽子[1]、橋本眞里子[1]、波多野悦朗[3]、飯島　尋子[1,2]
[1] 兵庫医科大学　超音波センター、[2] 兵庫医科大学　肝・胆・膵内科、[3] 兵庫医科大学　肝・胆・膵外科

23　超音波検査で診断に難渋した肝細胞癌の 1 例

南　雅人[1]、横川　美加[1]、桑口　愛[1]、市島真由美[1]、塩見　香織[1]、前川　清[1]、青木　智子[2]、南　康範[2]、依田　広[2]、工藤　正俊[2]
[1] 近畿大学病院　中央超音波診断・治療室、[2] 近畿大学医学部　消化器内科学

24　偶発的に検出された肝細胞腺腫の 2 症例

矢野　嘉彦、畑澤　友里、山本　淳史、林　宏樹、安冨栄一郎、塩見　優紀、児玉　裕三
神戸大学大学院医学研究科　消化器内科

25　嚢胞様低エコー、造影にて早期濃染、後期 wash out を呈した多発性骨髄腫肝病変の 1 例

西島　規浩[1]、芝　俊成[1]、小谷　美央[1]、南堂　吉紀[1]、川添智太郎[1]、岸　清彦[1]、大崎　往夫[1]、小我野千晶[2]、林　邦雄[3]、覚野　綾子[4]
[1] 医療法人明和病院　内科、[2] 医療法人明和病院　臨床検査部、[3] 医療法人明和病院　血液内科、
[4] 医療法人明和病院　病理診断科

一般演題 5　9:38 ～ 10:26　第 3 会場（10F　1002）

▶P95

消化器 2（膵臓、その他）

座長：蘆田　玲子（大阪府立病院機構　大阪国際がんセンター　検診部　消化器検診科）
　　廣辻　和子（医真会八尾総合病院）

26　超音波所見上内分泌腫瘍を疑った腎細胞癌転移による多発膵腫瘍の一例

佐田國真生[1]、松之舎教子[1]、宮川　祥治[1]、大政　麻衣[1]、髙田真理子[2]、山下　幸政[2]、中村　一郎[3]、奥野　晃章[4]、寺川　智章[5]
[1] 神戸市立医療センター西市民病院　臨床検査技術部、
[2] 神戸市立医療センター西市民病院　消化器内科、[3] 神戸市立医療センター西市民病院　泌尿器科、
[4] 神戸市立医療センター西市民病院　放射線科、[5] 神戸大学医学部附属病院　泌尿器科

27　出血性十二指腸潰瘍を契機に発見されたガストリノーマの 1 例

矢野　曜子、山岸　真代、中澤　佳代、須原　信子、岩下　直美、小幡　朋愛、小西　二夫、原　智子、小田　瑞季、前田　沙紀
兵庫県立尼崎総合医療センター　検査部

28　超音波診断が有用であった腹腔動脈圧迫症候群（Celiac Artery Compression Syndrome:CACS）の 1 例

村上　文香、今中　和穂、佐野村珠奈、佐竹　真、前田　真吾、荻山　秀治、堀木　優志、村山　洋子、筒井　秀作、飯石　浩康
市立伊丹病院　消化器内科

29　膵十二指腸動脈瘤破裂の 1 例

藤岡　正幸[1]、岡田　俊彦[2]、中　悠[2]、川崎　裕香[2]、森下　文乃[2]、菊谷　聡[2]、村田　岳洋[2]、大島　淳子[1]、尾崎　悠子[1]、藤本喜代成[2]
[1] 医療法人大植会葛城病院　超音波室、[2] 医療法人大植会葛城病院　内科

30　Nuck 管水腫の 4 例

松原　友紀、本田　伸行、湯又　朋子、橋向　成典
寺元記念病院　画像診断センター

31　初期研修医への救急外来での FAST 教育の効果

太田　孝志、岡　成裕、阪上　正英、佐野　庸平、中村恵理子、藤井　研介、高須　朗
大阪医科大学　救急医療部

一般演題 6　10:26 ～ 11:22　第 3 会場（10F　1002）

▶P98

消化器 3（肝臓、胆のう、その他）

座長：杉之下与志樹（神戸市立医療センター中央市民病院　消化器内科）
綿貫　　裕（姫路赤十字病院）

32　胆嚢隆起性病変に対するソナゾイド造影超音波の検討

乾（いぬい）　優暉（まさき）[2]、木村　　達[1]、米門　秀行[1]、坂本　　梓[1]、喜多　竜一[1]、一宮　　学[2]、中川　貴司[2]、土崎　　真[2]、小林　一三[2]、谷口　敏勝[2]
[1] 大阪赤十字病院　消化器内科、[2] 大阪赤十字病院　超音波検査室

33　多発 A-P shunt に伴う門脈圧亢進症の診断と経過観察に超音波ドプラ法が有用であった 1 例

矢野由希子（やのゆきこ）[1]、菅原　雅史[1]、杤尾　人司[1]、鄭　　浩柄[2]、馬場　理江[1]、佐々木一朗[1]、杉之下与志樹[2]
[1] 神戸市立医療センター中央市民病院　臨床検査技術部、
[2] 神戸市立医療センター中央市民病院　消化器内科

34　経過観察し得た肝血管腫の腫瘍径の変化について

新納（にいの）　歩（あゆむ）[1]、西村　貴士[1,2]、作田健太郎[1]、藤岡　祐子[1]、柴田　陽子[1]、東浦　晶子[1]、橋本眞里子[1]、飯島　尋子[1,2]
[1] 兵庫医科大学　超音波センター、[2] 兵庫医科大学　肝・胆・膵内科

35　多臓器（膵、腎、肺）に発生した炎症性偽腫瘍の一例

中村（なかむら）　雅美（まさみ）[1]、松浦　雄祐[2]、綱島　　亮[2]、梶原　　淳[2]、金　　浩敏[2]、出村　公一[2]、飯干　泰彦[2]、種村　匡弘[2]、今北　正美[3]、位藤　俊一[2]
[1] 地方独立行政法人りんくう総合医療センター　中央検査科、
[2] 地方独立行政法人りんくう総合医療センター　外科、
[3] 地方独立行政法人りんくう総合医療センター　病理診断科

36　限局性結節性過形成（FNH）と見誤りそうになった巨大大腸癌肝転移腫瘍を経験した症例

白坂（しらさか）　朋子（ともこ）[3]、徳光　誠司[1]、門田　欣也[2]、松下　健次[1]、綱島　武彦[1]
[1] 医療法人社団綱島会厚生病院　内科、[2] 医療法人社団綱島会厚生病院　循環器内科、
[3] 医療法人社団綱島会厚生病院　検査部

37　肝生検にて診断しえた T 細胞性悪性リンパ腫の一例

髙田（たかだ）　夏初（なつは）[1]、松下　容子[1]、蛭子　知香[1]、下田　恵子[1]、仲川　暁子[1]、木下　優佳[1]、中井　隆志[2]、川崎　靖子[2]、木岡　清英[2]、井上　　健[3]
[1] 大阪市立総合医療センター　生理機能検査部、[2] 大阪市立総合医療センター　肝臓内科、
[3] 大阪市立総合医療センター　病理診断科

38　造影超音波による腫瘍血流定量評価を用いた Lenvatinib の早期治療効果予測

恵荘（えそう）　裕嗣（ゆうじ）、中野　重治、三嶋眞紗子、荒澤　壮一、中村　文保、竹田　治彦、高井　　淳、高橋　　健、上田　佳秀、妹尾　　浩
京都大学　消化器内科

一般演題 7　13:30 ～ 14:18　第 3 会場（10F　1002）

▶P102

循環器 4（IE, TR）

座長：伊藤　隆英（大阪医科大学　循環器内科）
川井　順一（神戸市民病院機構　神戸市立西神戸医療センター）

39　*Streptococcus agalactiae* による感染性心内膜炎を発症し、大動脈弁閉鎖不全症の急性増悪を認めた 1 症例

竹村盛二朗（たけむらせいじろう）、小谷　敦志、村上　　愛、河地　見波、松村佳永子、前野　知子
近畿大学奈良病院　臨床検査部

40　外傷性三尖弁閉鎖不全の一例

大槻　咲愛（おおつき　さえ）[1]、安保　浩二[1]、能仁　信一[2]、田村みのり[1]、堂前　有加[1]、吉田　祐子[1]、草壁　仁美[1]、橋本　深香[1]、岩田　真一[2]、葭山　　稔[2]
[1] 大阪市立大学医学部附属病院　中央臨床検査部、[2] 大阪市立大学大学院医学研究科　循環器内科学

41　生来健康で基礎心疾患の無い若年女性に弁逆流を伴わず僧帽弁下に塊状疣腫を形成した感染性心内膜炎の一例

高松　一明（たかまつ　かずあき）[1]、山野　哲弘[1]、山野　倫代[1]、藤岡　　歩[1]、加藤ゆず子[2]、山崎　祥子[3]、沼田　　智[3]、夜久　　均[3]、的場　聖明[1]
[1] 京都府立医科大学附属病院　循環器内科、
[2] 京都府立医科大学附属病院　医療技術部　臨床検査技術課、
[3] 京都府立医科大学附属病院　心臓血管外科

42　大動脈弁二尖弁に合併した感染性心内膜炎の 1 症例

畑　久勝（はた　ひさかつ）[1]、古谷　善澄[1]、三浦　　和[1]、西村　康司[1]、松井　清明[1]、肌勢　光芳[2]、倉田　博之[2]、中村　隆志[2]
[1] 済生会滋賀県病院　臨床検査科、[2] 済生会滋賀県病院　循環器内科

43　大動脈弁 4 尖弁に発症した感染性心内膜炎の一例

松田由加子（まつだ　ゆかこ）[1]、鶴永　知万[1]、辻　　実和[1]、磯野　員理[2]、古川明日香[2]、生田新一郎[2]
[1] 社会医療法人清恵会病院　検査科、[2] 社会医療法人清恵会病院　循環器内科

44　右室機能低下とペースメーカーリードに起因する三尖弁逆流に生体弁置換術を施行した一例

松下　容子（まつした　ようこ）[1]、阿部　幸雄[2]、野村菜々香[2]、松村　嘉起[2]、福田　夏未[1]、森下真由美[1]、森田　智宏[1]、奥村　真弓[1]、榊原　弘光[1]、大原理恵子[1]
[1] 大阪市立総合医療センター　生理機能検査部、[2] 大阪市立総合医療センター　循環器内科

一般演題 8　14:18 ～ 15:06　第 3 会場（10F　1002）

▶P105

循環器 5（弁膜症、負荷エコー）

座長：大西　俊成（桜橋渡辺病院　心臓血管センター　内科）
北出　和史（大阪警察病院　臨床検査料）

45　僧帽弁逆流症の etiology 解明に運動負荷心エコー検査が有用であった一例

幸田（こうだ）　愛子（あいこ）[1]、天野　雅史[2]、水元　綾香[1]、西村　一美[1]、柳　善樹[1]、城　好人[1]、濱谷　康弘[2]、天木　誠[2]、田中　教雄[1]、泉　知里[2]

[1] 国立循環器病研究センター　臨床検査部、[2] 国立循環器病研究センター　心臓血管内科

46　CABG および僧帽弁形成術後に僧帽弁狭窄をきたし、診断に運動負荷心エコー検査が有効であった 1 例

船内（ふなうち）　陽平（ようへい）[1]、平野　豊[2]、大西　教平[1]、山本　裕美[1]、中村　貴[1]、栗田　隆志[1]

[1] 近畿大学医学部　循環器内科、[2] 近畿大学病院　中央臨床検査部

47　中等度僧帽弁閉鎖不全症に対し運動負荷心エコーにて手術適応と診断しえた一例

仲井（なかい）　えり、諏訪　惠信、原田　翔子、宮坂　陽子、塩島　一朗

関西医科大学附属病院　循環器内科

48　三尖弁狭窄症の 1 例

副島奈央子（そえじまなおこ）[1]、平野　豊[2]、奥根　真楠[1]、山本　裕美[1]、安田　昌和[1]、岩永　善高[1]、栗田　隆志[1]

[1] 近畿大学病院　循環器内科、[2] 近畿大学病院　中央臨床検査部

49　運動負荷心エコーが治療方針決定に有用であった大動脈縮窄術後連合弁膜症の一例

柳（やなぎ）　善樹（よしき）[1]、天野　雅史[2]、西村　一美[1]、水元　綾香[1]、幸田　愛子[1]、城　好人[1]、濱谷　康弘[2]、天木　誠[2]、田中　教雄[1]、泉　知里[2]

[1] 国立循環器病研究センター　臨床検査部、[2] 国立循環器病研究センター　心臓血管内科

50　先天性左冠動脈開口部閉鎖に対し冠動脈バイパス術施行後グラフト閉塞認め左冠動脈口形成術を施行した 1 例

橋本（はしもと）　和久（かずひさ）[1]、高橋　邦彦[1]、松尾久実代[1]、平野　恭悠[1]、石井陽一郎[1]、青木　寿明[1]、三輪　晃士[2]、盤井　成光[2]、萱谷　太[2]

[1] 大阪母子医療センター　小児循環器科、[2] 大阪母子医療センター　心臓血管外科

一般演題 9　15:06 ～ 15:54　第 3 会場（10F　1002）

▶P108

循環器 6（負荷心エコー、その他）

座長：岩倉　克臣（桜橋渡辺病院　心臓・血管センター）
鶴永　知万（清恵会病院　検査科）

51　健常者の心肺運動負荷中の血行動態―心エコー・頸動脈エコーから―

田中みどり[1]、菅原　基晃[1,2]、住ノ江功夫[3]、仁木　清美[4]、小笠原康夫[5]
[1] 姫路獨協大学　医療保健学部、[2] 東京女子医科大学　医学部、[3] 姫路赤十字病院　検査技術部、
[4] ニキ・ハートクリニック　循環器内科、[5] 川崎医療福祉大学　医療技術学部

52　運動負荷心エコー図検査が陽性であった 2 症例

高木　力
高木循環器科診療所　循環器内科

53　動脈管開存症を併発した重症大動脈弁狭窄症をドブタミン負荷エコーで診断を行い手術加療した一例

奥根　真楠[1]、平野　豊[1]、副島奈央子[1]、渡邉平太郎[1]、安田　昌和[1]、上野　雅史[1]、山本　裕美[1]、栗田　隆志[1]、藤井　公輔[2]、坂口　元一[2]
[1] 近畿大学病院　循環器内科、[2] 近畿大学病院　心臓血管外科

54　連続例における Auto LVEF の診断精度の検討

小谷　敦志、高比良直也、竹村盛二朗、齋藤　冬見
近畿大学奈良病院　臨床検査部

55　左室壁運動の視覚的評価と 3D スペックルトラッキング法（3D-STE）による Area Change Ratio（ACR）との比較検討

岡田　萌伽[1]、秦　佑輔[1]、尾坂里佳子[1]、大島佳那子[1]、荒木　順子[1]、世良　博史[1]、都留　正人[1]、月城　泰栄[2]、大西　哲存[2]、川合　宏哉[2]
[1] 兵庫県立姫路循環器病センター　検査・放射線部、[2] 兵庫県立姫路循環器病センター　循環器内科

56　労作時息切れ精査に対して歩行負荷が有用であった一症例

城　好人[1]、天野　雅史[2]、柳　善樹[1]、幸田　愛子[1]、西村　一美[1]、水元　綾香[1]、天木　誠[2]、濱谷　康弘[2]、泉　知里[2]、田中　教雄[1]
[1] 国立循環器病研究センター　臨床検査部、[2] 国立循環器病研究センター　心臓血管内科

一般演題 10　15:54 ～ 16:42　第 3 会場（10F　1002）

▶P111

消化器 5（内視鏡、その他）

座長：鍋島　紀滋（三菱京都病院　消化器内科）
松原　友紀（寺元記念病院　画像診断センター）

57　食欲不振、腹痛を契機に発見できた診断に苦慮した胃体部癌の症例

白坂（しらさか）　朋子（ともこ）[3]、徳光　誠司[1]、門田　欣也[2]、松下　健次[1]、綱島　武彦[1]
[1] 医療法人社団綱島会厚生病院　内科、[2] 医療法人社団綱島会厚生病院循　環器内科、
[3] 医療法人社団綱島会厚生病院　検査部

58　胃癌診断における超音波内視鏡による胃壁層構造の描出能向上のための粘膜下層局注法の有用性に関する検討

大森（おおもり）　正泰（まさやす）、松浦　倫子、石原　　立
大阪国際がんセンター　消化管内科

59　呼吸器の腫瘍性疾患に対する体表からの Shear wave elastgraphy の有用性の検討

濵崎（はまざき）　直樹（なおき）[1]、塩谷　直久[1]、平井都始子[2]、丸上　永晃[2]、太地　良佑[3]、安川　元章[4]、澤端　章好[4]、田中　由美[5]、柴　五輪男[6]、今井　照彦[6]
[1] 塩谷内科診療所　内科、[2] 奈良県立医科大学　総合画像診断センター、
[3] 奈良県立医科大学　放射線科、[4] 奈良県立医科大学　胸部・心臓血管外科、
[5] 平成記念病院　臨床検査室、[6] 済生会奈良病院　内科

60　シングルバルーン小腸内視鏡検査と体外式超音波検査の併用で術前診断が可能であった成人腸管重複症の一例

新谷（しんたに）　修平（しゅうへい）[1]、馬場　重樹[2]、日高健太郎[1]、稲富　　理[1]、安藤　　朗[1]
[1] 滋賀医科大学　消化器内科、[2] 滋賀医科大学　栄養治療部

61　超音波検査が有用であった胃排出障害の 2 例

田附（たづけ）　裕子（ゆうこ）、米山　知寿、松岡　　梓、阪　　龍太、奥山　宏臣
大阪大学　小児成育外科

62　体表からの shear wave elastography でせん断波伝搬速度を測定しえた肺肉芽腫の 2 手術症例

田中（たなか）　由美（ゆみ）[1]、濵崎　直樹[2]、塩谷　直久[2]、柴　五輪男[3]、今井　照彦[3]、安川　元章[4]、澤端　章好[4]、太地　良佑[5]、丸上　永晃[6]、平井都始子[6]
[1] 平成記念病院　検査課、[2] 塩谷内科診療所内科、[3] 済生会奈良病院　内科、
[4] 奈良県立医科大学附属病院　胸部・心臓血管外科、[5] 奈良県立医科大学附属病院　放射線科、
[6] 奈良県立医科大学附属病院　総合画像診断センター

一般演題 11　8:50～9:30　第４会場（10F　1006-7）

▶P114

産婦人科

座長：根木　玲子（国立研究開発法人国立循環器病研究センター　遺伝相談室・産婦人科部）
木下　博之（紀南病院　中央臨床検査部）

63　経腹壁的エコーで指摘できた子宮頸部病変の１例

仙崎菜々恵[1]、尾羽根範員[1]、田上　展子[1]、川端　聡[1]、津村　京子[1]、櫻井　沙綾[1]、西川　知沙[1]、高倉　玲奈[2]、鮫島　義弘[3]、西村　重彦[4]
[1]一般財団法人住友病院　超音波技術科、[2]同　健康管理センター、[3]同　婦人科、[4]同　外科

64　胎児横隔膜ヘルニアとの鑑別が困難であった serpentine-like syndrome の症例

味村　和哉[1,3]、遠藤　誠之[1,3]、松岡　圭子[4]、冨松　拓治[1]、田附　裕子[2,3]、奥山　宏臣[2,3]、竹内　真[4]、木村　正[1]
[1]大阪大学　産婦人科、[2]大阪大学　小児外科、[3]大阪大学　胎児診断治療センター、[4]大阪母子医療センター　病理診断科

65　早産重症胎児発育不全児の生存限界および成育限界の検討

和形麻衣子、山本　亮、笹原　淳、金川　武司、光田　信明、石井　桂介
大阪母子医療センター　産科

66　妊娠 12-19 週胎児心筋における 24 分割 Sphericity index

稲村　昇[1,2]、夫　律子[2]、中村　貴子[2]、町田めぐみ[2]、上西功太郎[2]
[1]近畿大学病院　小児科、[2]クリフム夫律子マタニティクリニック臨床胎児医学研究所　産婦人科

67　胎児母体間輸血症候群による胎児貧血に対して胎児輸血を複数回施行した１症例

八木　一暢[1]、金川　武司[2]、光田　信明[2]、石井　桂介[2]
[1]大阪大学医学部付属病院　産科婦人科教室、[2]大阪母子医療センター　産科

一般演題 12　9:30 ～ 10:18　第４会場（10F　1006-7）

▶P116

腎、尿路

座長：沖原　宏治（京都府立医科大学附属北部医療センター　泌尿器科）
森　　雅美（PL 病院　中央検査部　生理機能検査科）

68　説明のつかない CRP 陽性の病態に対して、心エコーがきっかけで診断に至った 1 症例

今牧（いままき）　博貴（ひろたか）[1]、大上眞理子[2]、上田　之彦[3]
[1] 国家公務員共済組合連合会枚方公済病院　腎臓内科、[2] 公立豊岡病院　但馬救命救急センター、
[3] 国家公務員共済組合連合会　枚方公済病院総合　内科

69　精索悪性リンパ腫の 1 例

原田（はらだ）　雄基（ゆうき）[1]、落合　　厚[1]、清水　輝記[1]、西川　昌伸[2]、小西　英子[2]、坂口　智子[2]、武岡真由美[2]、
江後　京子[2]、古橋かおり[2]、秋山　恵子[2]
[1] 松下記念病院　泌尿器科、[2] 松下記念病院　臨床検査科

70　出生前診断が困難であった副陰嚢の 1 例

松山（まつやま）　達也（たつや）、味村　和哉、祝　小百合、谷口茉莉子、岡田　藍子、小和　貴雄、川西　陽子、
柿ヶ野藍子、遠藤　誠之、木村　　正
大阪大学医学部附属病院　産婦人科

71　肛門閉鎖症例に対する MRI-US fusion 前立腺生検の経験

長野（ながの）　優太（ゆうた）、山田　剛司、上野　彰久、山田　恭弘、藤原　敦子、白石　　匠、内藤　泰行、
本郷　文弥、浮村　　理
京都府立医科大学　泌尿器科

72　腫瘤形成性の膀胱炎を呈し保存的経過観察により改善した小児 3 例の検討

多田（ただ）　明良（あきら）[1]、平井都始子[1]、田畠　　歩[1]、杉井　公美[1]、森本由紀子[1]、山下奈美子[1]、垣内　雅隆[1]、
丸上　永晃[1]、斎藤　弥穂[2]、武輪　　恵[3]
[1] 奈良県立医科大学　総合画像診断センター、[2] 高の原中央病院　放射線科、
[3] 奈良県西和医療センター　放射線科

73　多発性嚢胞腎（PKD）に対する超音波検査の現状と意義

橋本眞里子（はしもとまりこ）[1,3]、柴田　陽子[1,3]、作田健太郎[1,3]、藤岡　祐子[1,3]、遠藤　　彩[1,3]、西村　純子[1,3]、
東浦　晶子[1,3]、長澤　康行[4]、西村　貴士[1,2]、飯島　尋子[1,2]
[1] 兵庫医科大学　超音波センター、[2] 兵庫医科大学　肝・胆・膵内科、
[3] 兵庫医科大学　臨床検査技術部、[4] 兵庫医科大学　腎・透析内科

一般演題 13　10:18 ～ 11:14　第４会場（10F　1006-7）

▶P119

消化器４（肝臓、POCUS、その他）

座長：川﨑　靖子（大阪市立総合医療センター　肝臓内科）
岩崎　信広（神戸市立医療センター中央市民病院）

74　肝脂肪化診断における Attenuation Imaging の乖離例の検討

吉田（よしだ）　昌弘（まさひろ）[1]、西村　貴士[1,2]、多田　俊史[3]、會澤　信弘[2]、池田　直人[2]、矢野　博久[4]、
廣田　誠一[5]、波多野悦朗[6]、熊田　卓[7]、飯島　尋子[1,2]
[1] 兵庫医科大学　超音波センター、[2] 兵庫医科大学　内科・肝胆膵科、[3] 姫路赤十字病院　消化器内科、
[4] 久留米大学医学部　病理学講座、[5] 兵庫医科大学　病院病理部、[6] 兵庫医科大学　肝胆膵外科、
[7] 岐阜協立大学　看護学部

75　腹部症状を認めた症例における POCUS の検討

田原（たはら）　一樹（かずき）[1]、藤本　正男[1]、福居　健一[3]、勝井　錬太[2]、岡田　二朗[2]
[1] 山の辺病院　内科、[2] 山の辺病院　外科、[3] 奈良県健康づくりセンター　内科

76　Point-of-care 超音波（POCUS）は外来診療を変えるか？

水間（みずま）　美宏（よしひろ）
東神戸病院　内科・訪問診療

77　CHI-eFlow による Kupffer 相評価の初期経験

内橋（うちはし）　孝史（たかし）[1,2]、柴田　理絵[2]、真鍋明日香[2]、川田　翔己[1]、宮本　優帆[1]、崎山　勉[1]、
石井　昭生[1]、李　兆亮[1]、奥山　俊介[1]、田中　弘教[1]
[1] 宝塚市立病院　消化器内科、[2] 宝塚市立病院　消化器内視鏡センター

78　メタボリックシンドロームの早期発見における超音波検査の有効性

田原（たはら）　一樹（かずき）[1]、藤本　正男[1]、福居　健一[3]、勝井　錬太[2]、岡田　二朗[2]
[1] 山の辺病院　内科、[2] 山の辺病院　外科、[3] 奈良県健康づくりセンター　内科

79　Aplio i800 と Aplio500 における非侵襲的肝線維化診断の機種間比較

遠藤（えんどう）　彩（あや）[1]、吉田　昌弘[1]、西村　純子[1]、柴田　陽子[1]、東浦　晶子[1]、西村　貴士[1,2]、
廣田　誠一[4]、波多野悦朗[3]、西口　修平[2]、飯島　尋子[1,2]
[1] 兵庫医科大学　超音波センター、[2] 兵庫医科大学　肝・胆・膵内科、
[3] 兵庫医科大学　肝・胆・膵外科、[4] 兵庫医科大学　病院病理部

80　Ultrasound-guided Attenuation Parameter を用いた減衰係数の肝脂肪化と肝線維化の交互作用の検討

多田（ただ）　俊史（としふみ）[1]、中村進一郎[1]、豊田　秀徳[2]、安田　諭[2]、小藪　敬尋[2]、小川　定信[3]、橋ノ口信一[3]、
熊田　卓[4]、大栗　拓真[5]、神山　直久[5]
[1] 姫路赤十字病院　内科、[2] 大垣市民病院　消化器内科、[3] 大垣市民病院　画像部門、
[4] 岐阜協立大学　看護学部、[5]GE ヘルスケア・ジャパン株式会社　超音波製品開発部

一般演題 14　13:30 ～ 14:10　第４会場（10F　1006-7）

▶P123

表在（頸動脈、頸静脈、その他）

座長：平井都始子（奈良県立医科大学　総合画像診断センター）
浅岡　伸光（八尾市立病院　中央検査部）

81　無症候性脳梗塞のスクリーニングにおける座位変換時総頸動脈血流速度の検討

久保田義則[1]、濵口　浩敏[2]、松尾　　汎[3]
[1] 医療法人松尾クリニック　臨床検査室、[2] 北播磨総合医療センター　脳神経内科、
[3] 医療法人松尾クリニック　理事長

82　血栓を伴った外頸静脈 Venous Aneurysm の一例

大橋　まゆ[1]、山崎　　元[4]、千野　佳秀[2]、出口　寛文[3]、辻井　邦昌[1]、久保　良美[1]、東山　香織[1]、瀬賀　敏之[1]、長野　紘一[1]、中川　正之[1]
[1] 医療法人東和会第一東和会病院　臨床検査科、[2] 医療法人東和会第一東和会病院　消化器外科、
[3] 医療法人東和会第一東和会病院　総合内科、[4] 医療法人東和会第二東和会病院　外科

83　当院で経験した carotidynia が疑われた一例

山本　真大、曾田　沙彩、後和　佳澄、藤原　千明、谷口　香奈、福富優美子、西口友美子、東村　桂子、大西　純子
健康保険組合連合会大阪中央病院　中央検査部

84　診療所における頸動脈超音波の６年間検討：IMT と Metabolic Syndrome の関連

菅野　雅彦[1]、永田　聖華[2]、松野たか子[3]、藤原　悠梨[2]、柏　　奈美[3]、前川　直子[2]
[1] すがの内科クリニック　内科、[2] すがの内科クリニック　検査室、[3] すがの内科クリニック　看護部

85　心血管エコー検査における新入要員教育システム構築の取り組み

谷口　京子、河野ふみえ、中江　健市、平野　　豊
近畿大学病院　中央臨床検査部

一般演題 15　16:00 ～ 16:48　第４会場（10F　1006-7）

▶P125

循環器 7（大動脈解離、瘤）

座長：田中　秀和（神戸大学大学院　循環器内科学分野）
久保田義則（医療法人松尾クリニック　臨床検査室）

86　右冠動脈が著明に拡大した右心不全の一例

和田（わだ）　茜（あかね）[1]、三角　千香[1]、牧原佐知子[1]、合田亜希子[2]、織原　良行[2]、松本　祐樹[2]、石原　正治[2]、飯島　尋子[1]
[1] 兵庫医科大学病院　超音波センター、[2] 兵庫医科大学病院　循環器内科

87　心電図異常を契機に発見された巨大冠動脈瘤の一例

藤田澄吾子（ふじたすわこ）[1]、穂積　健之[1]、竹本　和司[1]、横山　真央[1]、松尾　好記[1]、猪野　靖[1]、田中　篤[1]、久保　隆史[1]、西村　好晴[2]、赤阪　隆史[1]
[1] 和歌山県立医科大学　循環器内科、[2] 和歌山県立医科大学　心臓血管外科

88　巨大な右冠動脈瘤を呈した右冠動脈左室瘻の一例

仙石（せんごく）　薫子（かおるこ）[1]、竹田　泰治[1]、大谷　朋仁[1]、森本裕美子[2]、藤田麻理子[2]、前田　晴香[2]、鍋島穂乃佳[2]、澤　芳樹[3]、中谷　敏[4]、坂田　泰史[1]
[1] 大阪大学大学院医学系研究科　循環器内科学、[2] 大阪大学医学部附属病院　超音波センター、
[3] 大阪大学大学院医学系研究科　心臓血管外科学、[4] 大阪大学大学院医学系研究科　機能診断科学講座

89　腸骨静脈瘤の診断、治療選択および効果判定に超音波法が有用であった一例

木村（きむら）　尚貴（なおき）[1]、西野　雅巳[2]、的場友里恵[1]、野田千恵子[1]、奥田　佑子[1]、長友　昌志[1]、古川美奈子[1]、中村　隆[3]、田内　潤[2]
[1] 大阪労災病院　中央検査部、[2] 大阪労災病院　循環器内科、[3] 大阪労災病院　末梢血管外科

90　パッチ閉鎖術のみで大動脈弁閉鎖不全症を制御できたバルサルバ洞動脈瘤破裂の一例

水元（みずもと）　綾香（あやか）[1]、岡田　厚[2]、天野　雅史[2]、長谷川拓也[2]、高濱　博幸[2]、天木　誠[2]、神崎　秀明[2]、福嶌　五月[3]、田中　教雄[1]、泉　知里[2]
[1] 国立循環器病研究センター　臨床検査部、[2] 国立循環器病研究センター　心臓血管内科、
[3] 国立循環器病研究センター　心臓血管外科

91　心臓超音波検査にて上行大動脈瘤解離が疑われた一例

越知（おち）　博之（ひろゆき）[1]、古川　哲生[2]、井手本明子[2]、衣川　尚知[1]、山本　毅[1]、柴本　将人[2]、二宮　智紀[2]、北川　元昭[2]、永井　邦彦[2]、今井　康陽[3]
[1] 市立池田病院　医療技術部　臨床検査科、[2] 市立池田病院　循環器内科、
[3] 市立池田病院　消化器内科

一般演題 16　13:30 ～ 14:02　第 6 会場（10F　1008）

▶P128

乳腺

座長：箕畑　順也（淀川キリスト教病院　乳腺外科）
尾羽根範員（住友病院　診療技術部　超音波技術科）

92　同時性に認めた両側粘液癌の一例

久保（くぼ）　良美（よしみ）[1]、山崎　元[2]、田中　優子[3]、辻井　邦昌[1]、大橋　まゆ[1]、東山　香織[1]、森下　敬子[1]、古戸美菜子[1]、山内紀美子[1]、柳田　節子[1]
[1] 医療法人東和会第一東和会病院　臨床検査科、[2] 医療法人東和会第二東和会病院　外科、
[3] 医療法人東和会第一東和会病院　乳腺科

93　胃癌乳腺転移の一例

本田（ほんだ）　倫乃（みちの）[1]、西村　純子[1]、作田健太郎[1]、東浦　晶子[1]、柴田　陽子[1]、橋本眞里子[1]、西村　貴士[1,2]、三好　康雄[3]、廣田　誠一[4]、飯島　尋子[1,2]
[1] 兵庫医科大学　超音波センター、[2] 兵庫医科大学　肝・胆・膵内科、
[3] 兵庫医科大学　乳腺・内分泌外科、[4] 兵庫医科大学　病院病理部

94　若年性乳がんと同年代の繊維腺腫との超音波画像の比較検討

竹中美賀子（たけなかみかこ）[1]、浅永麻莉子[1]、湯川　有加[1]、稲垣真左子[1]、勝山　浩樹[1]、池田　紀男[1]、湯月　洋介[1]、芳林　浩史[2]
[1] 日本赤十字社和歌山医療センター　検査部、[2] 日本赤十字社和歌山医療センター　乳腺外科

95　急性リンパ性白血病の乳房内転移の 1 例

下田（しもだ）　恵子（けいこ）[1]、池田　克実[2]、松下　容子[1]、大原理恵子[1]、木下　優佳[1]、瀬戸　郁美[2]、亀井　佑梨[2]、渡部　智加[2]、井上　健[3]、小川　佳成[2]
[1] 大阪市立総合医療センター　生理機能検査部、[2] 大阪市立総合医療センター　乳腺外科、
[3] 大阪市立総合医療センター　病理診断科

一般演題 17　14:02 ～ 14:42　第 6 会場（10F　1008）

▶P130

体表（体表、その他）

座長：平林　伸治（日本生命病院　リハビリテーション科）
細井　亮二（八尾市立病院　中央検査部）

96　DVT スクリーニング検査で診断した人工膝関節全置換術（TKA）後早期に Baker 嚢腫の破裂した症例

佐々木うらら[1]、毛利　年一[1]、平林　伸治[2]、渡辺　温子[3]、山添　直子[3]、福田志穂美[3]、佐原　啓太[4]、柳川　友加[3]
[1] 日本生命病院　整形外科、[2] 日本生命病院　リハビリテーション科、
[3] 日本生命病院　中央臨床検査部、[4] 松本病院　整形外科

97　ポータブル型エコーを活用した筋損傷の早期発見とスポーツ復帰に介入した一症例

中山　昇平[1]、小竹　俊郎[2]
[1] 医療法人社団シロアム会　こたけ整形外科クリニック　リハビリテーション科、
[2] 医療法人社団シロアム会　こたけ整形外科クリニック　整形外科

98　興味ある画像を呈した皮下腫瘤の 3 例

喜舎場智之[1]、小椋恵美子[1]、赤井　花江[1]、日巻健太郎[1]、立石　紀子[1]、佐藤　健二[2]
[1] 阪南中央病院　臨床検査科、[2] 阪南中央病院　皮膚科

99　超音波検査（US）が診断に有用であった左肋骨軟骨肉腫の一例

青野　真帆[1]、髙田真理子[2]、大政　麻衣[1]、北川　宏樹[1]、小畑美佐子[1]、竹尾　正彦[3]、松之舎教子[1]、勝山　栄治[4]、奥野　晃章[5]、小西　弘起[2]
[1] 神戸市立医療センター西市民病院　臨床検査技術部、[2] 神戸市立医療センター西市民病院　総合内科、
[3] 神戸市立医療センター西市民病院　外科、[4] 神戸市立医療センター西市民病院　病理診断科、
[5] 神戸市立医療センター西市民病院　放射線科

100　超音波所見の経時的変化をおった先天性筋性斜頸の自然軽快例

藤井　喜充[1,2]、森本　哲司[2]
[1] 関西医科大学　小児科学講座、[2] 東北医科薬科大学　小児科学教室

ランチョンセミナー　11:30 ～ 12:20

ランチョンセミナー 1　第 1 会場（10F　1003）

LS1-1　最新超音波診断装置のご紹介
柴田　直人（キヤノンメディカルシステムズ株式会社　関西支社　営業推進部）

LS1-2　最新の超音波診断装置のご紹介
林　憲治郎（GE ヘルスケア・ジャパン株式会社　超音波本部 General Imaging グループ　製品スペシャリスト）

LS1-3　超音波の最新技術のご紹介
金山翔一郎（株式会社　日立製作所）

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社
GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
株式会社日立製作所

ランチョンセミナー 2　第 2 会場（10F　1001）

座長：山本　裕美（近畿大学医学部　循環器内科）

LS2　Onco-cardiology“腫瘍循環器学の夜明け”：Cancer VTE と CTRCD
山田　博胤（徳島大学大学院医歯薬学研究部　地域循環器内科学分野）

共催：第一三共株式会社

ランチョンセミナー 3　第 4 会場（10F　1006-7）

座長：西村　貴士（兵庫医科大学病院　肝・胆・膵内科）

LS3　超音波エラストグラフィによる肝硬度計測の新しい臨床ニーズ
青木　智子（近畿大学病院　消化器内科）

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

コーヒーブレイクセミナー　15:00 ～ 15:50

コーヒーブレイクセミナー 1　第 4 会場（10F　1006-7）

座長：松田　康雄（医療法人徳洲会　八尾徳洲会病院　肝臓センター）

CS1　膵臓の体外超音波診断『プレミアム装置でここまでわかる！』

阪上（さかがみ）　順一（じゅんいち）（京都府立医科大学　大学院医学研究科　消化器内科学）

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

コーヒーブレイクセミナー 2　第 6 会場（10F　1008）

座長：勝間田敬弘（大阪医科大学　外科学講座　胸部外科学教室）

TAVI における診断と治療

CS2-1　非 TAVI 施設に知っておいてもらいたい TAVI のお話

宮本（みやもと）　忠司（ただし）（兵庫県立尼崎総合医療センター　循環器内科）

CS2-2　TAVR の適応と手技～本邦における今後の方向性～

全（ぜん）　完（かん）（京都府立医科大学　循環器内科）

共催：エドワーズライフサイエンス株式会社

コーヒーブレイクセミナー 3　第 1 会場（10F　1003）

CS3　抗がん剤と心エコー

田中（たなか）　秀和（ひでかず）（神戸大学大学院医学研究科　循環器内科学分野）

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

講習会　8:50 ～ 16:10　第 5 会場（10F　1009）

▶P135

講習会 1（8:50 ～ 9:30）

座長：淺井　哲（多根総合病院　消化器内科）

消化管：消化管エコー
関（せき）　康（やすし）（市立池田病院　放射線科）

講習会 2（9:30 ～ 10:10）

座長：鄭　浩柄（神戸市立医療センター中央市民病院　消化器内科）

肝臓：肝臓領域における造影超音波の積極的活用～診断・治療・がんゲノム医療～
恵荘（えそう）　裕嗣（ゆうじ）（京都大学　消化器内科）

講習会 3（10:10 ～ 10:50）

座長：位藤　俊一（りんくう総合医療センター　外科）

乳腺：サブタイプ別浸潤癌の超音波所見
加奥（かおく）　節子（せつこ）（国立病院機構大阪医療センター　臨床検査科）

講習会 4（10:50 ～ 11:30）

座長：蘆田　玲子（大阪府立病院機構　大阪国際がんセンター　検診部　消化器検診科）

胆のう：胆のう疾患診療における超音波の役割
青木（あおき）　智子（ともこ）、山雄健太郎、工藤　正俊（近畿大学病院　消化器内科）

講習会 5（13:30 ～ 14:10）

座長：山本　裕美（近畿大学病院　循環器内科）

循環器：感染性心内膜炎の診療における心エコー図検査の重要性とピットフォール
泉（いずみ）　知里（ちさと）（国立循環器病研究センター　心臓血管内科）

講習会 6（14:10 ～ 14:50）

座長：谷口　貢（大阪府済生会富田林病院　循環器内科・総合内科）

血管　神経：血管・神経
濱口（はまぐち）　浩敏（ひろとし）（北播磨総合医療センター　脳神経内科）

講習会 7（14:50 ～ 15:30）

座長：稲村　昇（近畿大学病院　小児科・思春期科（心臓グループ））

婦人科：産科超音波検査
金川（かながわ）　武司（たけし）（大阪母子医療センター　産科）

講習会 8（15:30 ～ 16:10）

座長：尾上　篤志（髙橋計行クリニック）

泌尿器科：膀胱・前立腺超音波検査の実際
黒田（くろだ）　秀也（ひでや）（泌尿器科くろだクリニック　泌尿器科）

第 4 回必修講習会　（1 回目（午前）・2 回目（午後））

1 回目（午前）（9:35 ～ 11:10）必修講習会会場（11F　1101-2）

2 回目（午後）（14:25 ～ 16:00）必修講習会会場（11F　1101-2）

※第 92 回学術集会に行われた講義をビデオ上映します。

医療倫理
古田　淳一（筑波大学医学医療系医療情報マネジメント学）

医療安全
辰巳　陽一（近畿大学病院安全管理部医療安全対策室近畿大学医学部血液・膠原病内科）

超音波の安全
名取　道也（東京医科大学産科婦人科学分野）